

議題 1 (1) 検討課題について

《論点》

1 オール大阪での迅速かつ継続的な体制整備

(1) 大阪版「接種完了目標」の設定

- 接種を希望する府民への接種を10月までに完了できないか
- 各市町村において、目標実施に向けたスケジュール等を策定できないか

(2) 各市町村の取組状況の共有と公表

- 各市町村の取り組みと進捗状況を府ホームページなどで公表し、府民と共有できないか

(3) 接種に必要な医療従事者の確保

- 医療従事者の確保に向けて、各団体からの協力をお願いできないか

2 効率的なワクチン接種に向けた工夫

(4) 高齢者施設従事者への優先的接種

- クラスタ対策として、府内高齢者施設においては、高齢者と同じタイミングで従事者にも接種をめざせないか

(5) 住所地外での接種体制の整備

- 柔軟な接種体制整備に向けて国への要望と、実施にむけた検討を市町村とともに進めていけないか

(6) ワクチンのロスを抑える仕組み

- 集団接種会場などでのキャンセル時に、エッセンシャルワーカーなどが接種できる仕組みを市町村とともに検討できないか

(7) 府有施設の提供

- 市町村からの要望に応じて、府有施設の一般利用を停止し、ワクチン接種会場としての提供を検討

(8) 効率的な実施方法の共有

- ワクチンの小分け配送やLINE予約システムなど、府先行接種方法や市町村の先進事例を市町村WGなどで共有

議題1 (2) ワクチン接種にかかる市町村からの主な要望事項等 (府調査より)

1 費用負担

- 公定価格 (2,070円) の引き上げ【国】
- 補助上限額の撤廃【国】
- 補助対象経費の拡大【国】
(例：時間外勤務手当、スケジュール変更時のキャンセル料など)
- 概算払い時期の前倒し【国】

2 事業内容・スケジュール

- 接種に向けた積極的な広報【国・府】
- 事業内容やスケジュールの早期確定・提示、情報の早期発信【国】
- 医療スタッフの確保
(医師会への協力要請など)【国・府】
- 集団接種の手引きや会場設営マニュアルの作成【国・府】
- 質問に対して速やかに回答できる体制の確保【国・府】
- 住民からの一元的な相談窓口の設置【国・府】
- 予診票様式の早期決定【国】

3 ワクチン関係

- ワクチン別の供給量・スケジュール等の早期情報共有【国】
- ワクチンのメリット・デメリット等についての正確な情報の提供【国】
- 副反応への相談対応体制の整備や健康被害への対応を国で実施【国】
- 小規模団体への配慮 (冷凍庫配置、ワクチン配送システムの構築)【国・府】
- 接種後の人体への中長期的な影響の調査、対策の実施【国】
- 接種会場に必要な備品、消耗品等の国による確保【国】

4 その他

- 接種率向上のための住所地外接種の柔軟化【国】
- 偏見の助長を防ぐため、市町村別接種率の非公表化 (必要な場合は、府全体で公表)【国・府】
- 事務負担軽減のためのシステム入力 of 簡素化【国】

※ 【国】、【国・府】は内容から府が判断した要望先

論点1 (2) 関係

市町村別ワクチン取組状況一覧(イメージ)

	接種完了時期 (目標)	実施計画の策 定状況	クーポン/予 診票の発送状 況	高齢者への接 種開始時期	その他の方へ の接種時期
大阪市					
堺市					
岸和田市					
豊中市					
池田市					
吹田市					

- ・ 取組状況を府ホームページなどで公表
- ・ 1か月に1回程度、取組状況を更新
- ・ 項目については国調査などを参考に今後、設定

市町村進捗状況(令和3年1月15日現在)

項目	実施済	実施できる 見込	検討中	未着手	実施不要等	総計
1 ワクチン担当部署の人員体制の強化	6	13	22	2		43
2 クーポン券発行に必要なシステム改修	5	34	3		1	43
3 郡市区医師会等と連携し、地域の中で 接種実施可能な医療機関を把握	2	12	21	8		43
4 医療機関以外に特設会場の設置が必要か 検討	5	6	29	2	1	43
5 超低温冷凍庫設置医療機関の確定	2	7	31	3		43
6 コールセンターの調達準備	2	16	23	2		43